

花の木だより

発行日 令和元年 9月 5日

発行元 ふじみ野市立花の木中学校

No. 5

住所

〒356-0013 中福岡213-1

電話 049-264-5400

目指す学校像

花いっぱい 笑顔を交わし

自分も仲間も好きになる 花の木中学校

ふじみ野市立花の木中学校長

今伊 大

夏の日のできごと

37日間の夏休みが終わりました。今年の夏は、例年より梅雨明けが遅れましたが、しっかり暑い夏がやってきました。生徒のみなさんは、どのような夏を過ごしていましたか。夏は、花火大会やお祭りなどのイベントがあり、楽しい思い出もできたことだと思います。そんな中、8月3日・4日の上福岡七夕祭りでは、楽しそうに歩いている子供たちの姿を見かけました。

私は、8月4日・5日に一泊二日で静岡県熱海温泉に行きました。電車に乗ってのんびりした気分移動しました。その日は、キラキラとした太陽が照り付け大変暑い日でした。熱海駅に到着し、改札を出ると潮のにおいがして近くの商店街にはたくさんの人でにぎわっていました。

夕食では、熱海の新鮮なお刺身やおいしいお魚料理をいただき大満足でした。翌日、帰りの電車を待つために熱海駅に行くとなるとたくさんの人で賑わっていました。お土産店の方に「今日は、なにかイベントがあるのですか？」と尋ねると店員さんから「今晚、熱海の花火大会があるのです。その日が一年の中で一番お客さん多い日なんです。」と笑顔で話してくれました。その後、熱海駅から東京駅まで行き山手線に乗り換えて池袋駅に到着しました。ホームに降りて、改札口に向かって階段を下りていくと階段下の点字ブロック付近で白杖を持った男性が左右にうろうろしている様子が目に入ってきました。すると私の少し前で階段を降りていた若い女性が、足早にその男性に近づき肩に手を添えて「階段を登りますか。」と声をかけました。その男性は、「すみません。ありがとうございます。」と深く頭を下げてお礼を言っていました。その後、その男性は、手すりを頼りにホームに向かってまっすぐ階段を登っていきました。私は、その女性の思いやりのあるしなやかなしぐさに感動し、自分だったらどんな行動をしたらろうと考えながら改札口を出ました。

長い休みなど学校以外でのいろいろな体験は、考え学ぶことが多いと改めて感じた夏の日のできごとでした。

前月の掲示板（8月）

